

(別紙1)

平成30年度 中学校教科間連携による授業力向上実践研究事業実施計画書

1. 学校の概要(4月1日現在)

| | | | | | | | | |
|------|-------------------|------|------|-------|------|----------|--------|-----|
| ふりがな | むろとしりつきらがわちゆうがっこう | | | | ふりがな | せんとう ひろし | | 教員数 |
| 学校名 | 室戸市立吉良川中学校 | | | | 校長名 | 仙頭 浩 | | 12 |
| | 第1学年 | 第2学年 | 第3学年 | 特別支援級 | 合計 | ふりがな | いずい みさ | |
| 生徒数 | 11 | 6 | 9 | | 26 | 研究主任名 | 泉井 三抄 | |
| 学級数 | 1 | 1 | 1 | | 3 | | | |

2. 自校の小規模校教育の現状

昨年度よりチーム会を週時程で実施し、授業での悩みを出し合ったり授業改善のための協議や授業研究を行ったりしてきた。そして、チーム会で協議したことを各教科で実践することによって学力向上につなげてきた。また、教科間連携を通して他教科との連携の必要性に気付くとともに、あらためて授業スタンダードによる安心できる環境の大切さを感じた。

本校の学力的な課題として、「伝えたい事実や事柄について、自分の考えや気持ちを根拠を明確にして書くこと」や「図示し用語を用いて課題を解決する説明の表現力」が挙げられる。また、学習意欲や自尊感情の低い生徒もいる。

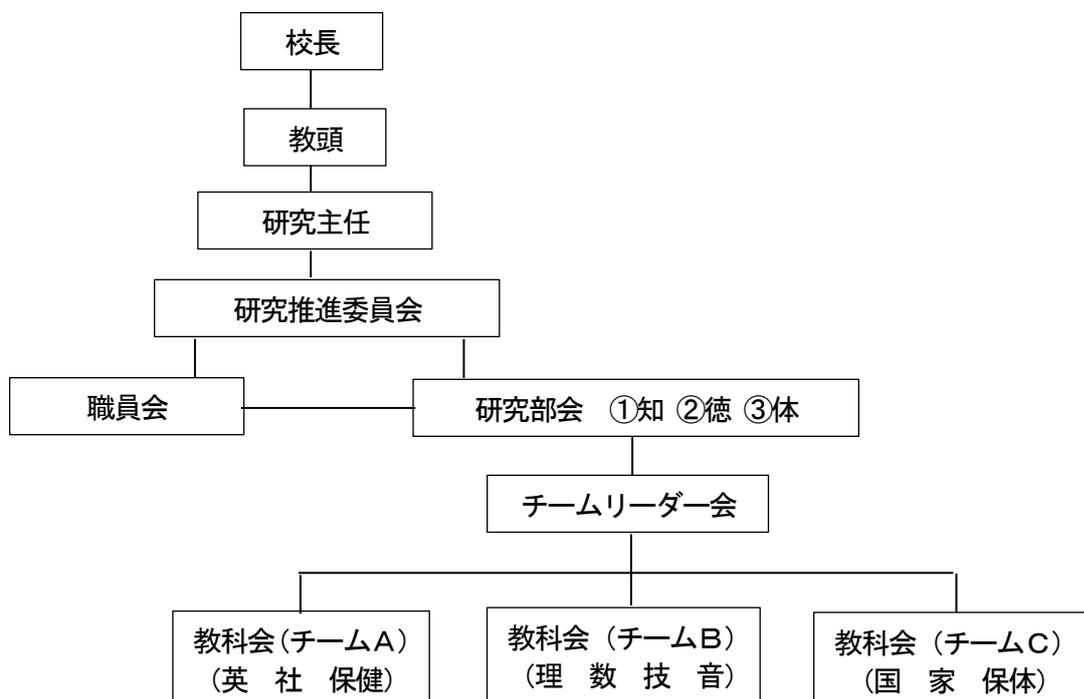
これらの課題を解決していくために、個別支援の方策について再検討し、教科間の連携によって意欲の高揚と学習効果を高めていかなければならない。また、組織としてチーム会をどのように運営し活用していくのかという視点でも研究を進めていく。

3. 研究テーマ

主体性とコミュニケーション能力の育成

～ 教科間連携による「主体的・対話的で深い学び」に向かって ～

4. 研究組織図



5. 研究内容・方法

| 研究内容 | 研究方法 |
|---|---|
| <p>1. 教科間連携による「主体的・対話的で深い学び」に向かう授業づくり</p> <p>2. 協働的な組織体制の構築</p> | <p>1. 授業づくり</p> <ul style="list-style-type: none">・チーム会：月4回週時程位置付け（事業概要、組織体制等確認、チーム会研究計画作成、チーム会の進捗管理表作成、計画と実行、共通理解）・学校経営アドバイザー・指導主事招聘研修会・研究授業（チーム会）・研究授業に向けての指導案検討・授業の相互見学・授業改善プランに係る生徒の実態把握・視察研修・各学力調査結果の分析会と授業改善・授業力チェックシート、学習状況アンケートの分析と授業改善 <p>2. 組織づくり</p> <ul style="list-style-type: none">・学年会、職員会（各学期の提案と共有、成果と課題の検証、次年度に向けての改善と計画）・学校評価の分析と改善・研究推進委員会、チームリーダー会・学校経営計画の見直しと共通理解 |

6. 検証計画

| 指標・検証方法 | 達成目標 | 時期 |
|-------------|--|----------------|
| 全国学力・学習状況調査 | 国語A + 5 P ・ 国語B + 3 P (全国平均比) 数学A全国平均以上・数学B全国平均以上 理科全国平均以上 | 5月 |
| 高知県学力定着状況調査 | 1年 (県平均比) 国語 + 5 P 社会 + 5 P 数学県平均以上 理科県平均以上 英語 + 5 P | 1月 |
| 高知県学力定着状況調査 | 2年 (県平均比) 国語 + 3 P 社会 + 3 P 数学県平均以上 理科県平均以上 英語県平均以上 | 1月 |
| 授業の振り返り | 項目3「めあて」項目7「振り返り」 3.8以上 項目4「考えと根拠を明確に表現する」 3.5以上 | 8月 3月 |
| 学習状況アンケート | 項目1「学習意欲」肯定群 85%以上 独自項目13「予習をしている」 肯定群70%以上 | 4月 6月 2月 |

7. 研究計画の普及計画

| 普及の内容 | 方法 | 時期 |
|----------------------|-----------|----|
| 事業実施計画書、チーム会の研究計画の公開 | 自校のホームページ | 6月 |
| 事業実践中間報告 | 室戸市校長会 | 9月 |
| 公開授業 (チーム研・チーム会) | 研究発表会 | 1月 |
| 学校評価、年度末検証結果の公開 | 自校のホームページ | 3月 |